

平成26年版 子ども・若者白書

目次

第1部 子ども・若者の状況

第1章 人口	2
第1節 人口	2
1 現状と推移	2
2 人口動態	3
(1) 出生	3
(2) 死亡	3
第2章 健康	5
第1節 発育	5
1 体格	5
2 体力・運動能力	6
第2節 疾病	9
1 受療率と推計患者数	9
2 主な疾病・異常の状況	10
第3節 食育	11
第3章 成育環境	13
第1節 教育	13
1 在学者数と進学率	13
(1) 就学前教育・保育	13
(2) 義務教育以降	14
(3) 特別支援教育	15
2 学力	17
(1) 学力	17
(2) 学習状況	19
(3) 学習に対する意識	19
3 学校に係る諸問題	20
(1) いじめ	20
(2) 不登校	24
(3) 高校中退	25
(4) 校内暴力	26

第2節 体験活動	27
1 現状	27
2 機会の提供	28
3 意義・効果	29
第3節 子どもの貧困	30
第4章 社会的自立	32
第1節 労働	32
1 概況	32
(1) 労働力人口	32
(2) 失業状況	32
(3) 産業別にみた就業者数	33
(4) 非正規雇用	33
2 就職・離職状況	34
(1) 就職	34
(2) 職業紹介	36
(3) 離職	37
3 労働条件	37
(1) 賃金	37
(2) 初任給	38
第2節 若年無業者、フリーター、ひきこもり	39
1 若年無業者、フリーター	39
(1) 若年無業者	39
(2) フリーター	40
2 ひきこもり	41
第3節 キャリア教育	42
1 職場体験やインターンシップの実施状況	42
(1) 中学校	42
(2) 高校	42
(3) 大学	43
第4節 国際交流	44
1 海外留学、帰国子女	44
2 外国人留学生、外国人児童生徒数	45
第5章 安全と問題行動	47
第1節 事故・災害	47
1 不慮の事故・交通事故	47
2 学校等の管理下における災害	48
3 労働災害	48

第2節 犯罪や虐待による被害	49
1 犯罪被害	49
(1) 20歳未満の者が被害者となる刑法犯の状況	49
(2) 20歳未満の者の福祉を害する犯罪の被害	49
2 児童虐待の状況	50
(1) 児童相談所における相談対応件数	50
(2) 児童虐待事件検挙件数	52
3 児童養護施設入所児童等の状況	53
(1) 入所・委託児童数	53
(2) 養護施設児等の状況	54
(3) 入所・委託の理由	55
第3節 非行・問題行動	56
1 犯罪少年, 触法少年, <犯少年	56
2 問題行動	58
(1) 薬物乱用	58
(2) 暴走族	59
(3) 不良行為	59
(4) 家庭内暴力	60
(5) 家出	61
第6章 生活行動・意識	62
第1節 生活行動	62
1 生活時間	62
(1) 起床時刻と就寝時刻	62
(2) 睡眠や食事, 仕事や家事, 自由な時間	62
2 行動	64
(1) 親とのかかわり	64
(2) 自由時間における主な活動	66
(3) 遊び	67
(4) 携帯電話やインターネットの利用	68
(5) 異性との交際状況	72
第2節 意識	73
1 幸せ感, 不安や悩み	73
(1) 幸せ感	73
(2) 不安や悩み	73
(3) 大切だと思うこと	74
2 結婚の意思, ライフコース	74
(1) 結婚の意思	74
(2) ライフコースの考え方	75

特集 今を生きる若者の意識～国際比較から見えてくるもの～

はじめに	78
1 自己認識	79
(1) 自己肯定感	79
(2) 意欲	80
(3) 心の状態	81
(4) 社会規範	82
(5) 社会形成・社会参加	82
(6) 自らの将来に対するイメージ	83
2 家族・家庭生活	84
3 友人	85
4 自国に対する認識	85
5 学校	87
6 職場	87
7 結婚・育児	88
8 若者の意識から得られる施策への示唆	89
(1) 将来への希望	89
(2) 結婚・育児に対する意識	91
(3) 自国への認識	92
おわりに	92

第2部 子ども・若者育成支援施策の実施状況

第1章 子ども・若者育成支援施策の総合的・計画的な推進	94
第1節 青少年育成施策大綱の策定（平成20年）	94
第2節 「子ども・若者育成支援推進法」の制定とそれに基づく取組	94
1 「子ども・若者育成支援推進法」の成立・施行	94
2 「子ども・若者育成支援推進法」に基づく大綱の策定	95
3 大綱に基づく施策の点検・評価	95
第2章 全ての子ども・若者の健やかな成長の支援	97
第1節 自己形成支援	97
1 日常生活能力の習得	97
(1) 基本的な生活習慣の形成	97
(2) コミュニケーション能力や規範意識等の育成	99
(3) 体力の向上	100
2 多様な活動機会の提供	100
(1) 集団遊びの機会の確保	100
(2) 読書活動の推進	101

(3) 地域等での多様な活動	101
(4) 生涯学習への対応	105
(5) 多様な価値観に触れる機会の確保	105
3 学力の向上	106
(1) 知識・技能や思考力・判断力・表現力、学習意欲等の「確かな学力」の確立	106
(2) 基礎学力の保障等	107
(3) 高校教育の質の保証	107
(4) 学校教育の情報化の推進	108
4 大学教育等の充実	108
(1) 大学の教育内容の充実	108
(2) 専修学校教育の充実	109
5 経済的支援の充実	110
(1) 「児童手当制度」	110
(2) 公立高校授業料無償制・高等学校等就学支援金制度	110
(3) 奨学金等の支援	111
第2節 子ども・若者の社会形成・社会参加支援	111
1 社会形成への参画支援	111
(1) 社会形成・社会参加に関する教育（シティズンシップ教育）の推進	111
(2) 子ども・若者の意見表明機会の確保	114
COLUMN1 ：被災地の復興・再生に取り組む子ども・若者	115
2 社会参加の促進	118
(1) ボランティアなど社会参加活動の推進	118
(2) 国際交流活動	119
第3節 子ども・若者の健康と安心の確保	121
1 健康の確保・増進	121
(1) 安心で安全な妊娠・出産の確保、小児医療の充実等	121
(2) 思春期特有の課題への対応	121
(3) 健康教育の推進	122
2 相談体制の充実	122
(1) 学校における相談体制の充実	122
(2) 地域における相談、医療機関での対応	123
第4節 若者の職業的自立、就労等支援	123
1 就業能力・意欲の習得	123
(1) 勤労観・職業観と職業的自立に必要な能力の形成	123
(2) 能力開発	127
2 就労等支援の充実	129
(1) 高校生等に対する就職支援	129
(2) 大学生等に対する就職支援等	129
(3) 職業的自立に向けての支援	131
(4) 起業支援	132
COLUMN2 ：若者の「使い捨て」が疑われる企業などへの取組	132
COLUMN3 ：「再チャレンジ懇談会」の開催	133

第3章 困難を有する子ども・若者やその家族の支援	136
第1節 困難な状況ごとの取組	136
1 ニート、ひきこもり、不登校の子ども・若者への支援等	136
(1) 社会生活を円滑に営む上での困難を有する子ども・若者を地域において 支援するための取組	136
COLUMN4 ：地域における子ども・若者支援のネットワーク	137
(2) ニート等の若者への支援	139
(3) ひきこもりへの支援	140
(4) 不登校の子ども・若者への支援	141
(5) 心の問題への対応	141
(6) 高校中途退学者への支援	142
2 障害のある子ども・若者の支援	142
(1) 障害のある子ども・若者の支援	142
(2) 発達障害のある子ども・若者の支援	143
(3) 障害者に対する就労支援等	144
3 非行・犯罪に陥った子ども・若者の支援等	145
(1) 総合的取組	145
COLUMN5 ：関係機関などの連携による非行少年の立ち直り支援	146
(2) 非行防止、相談活動等	148
(3) 薬物乱用防止	152
(4) 少年審判	153
(5) 被害者への配慮	156
(6) 少年鑑別所	157
COLUMN6 ：少年鑑別所による地域支援	157
(7) 少年院・児童自立支援施設等	158
(8) 更生保護、自立・立ち直り支援	159
COLUMN7 ：更生保護における社会貢献活動	160
(9) 非行少年に対する就労支援等	161
COLUMN8 ：犯罪や非行に陥った若者を積極的に雇用し、その更生を支援する 「協力雇用主」	164
(10) いじめ・暴力対策	165
4 子どもの貧困問題への対応	167
(1) 「子どもの貧困対策の推進に関する法律」などの施行	167
(2) 経済的困難を抱える家族への支援	168
(3) ひとり親家庭への支援	168
(4) 世代を超えた貧困の連鎖の防止	169
(5) 状況把握	169
5 困難を有する子ども・若者の居場所づくり	169
6 外国人等特に配慮が必要な子ども・若者の支援	169
(1) 「日系定住外国人施策に関する行動計画」に沿った施策の推進	169
(2) 外国人の子どもの教育の充実等	169

(3) 定住外国人の若者の就職の促進等	170
(4) 性同一性障害者等	170
(5) 十代の親への支援	170
(6) 法定相続分に係る最高裁判決を受けた対応	170
第2節 子ども・若者の被害防止・保護	171
1 児童虐待防止対策	171
(1) 児童虐待の現状	171
(2) 児童虐待防止対策の充実	171
(3) 事例検証・研究・研修	174
COLUMN9 ：児童虐待防止キャンペーンライブ「Child Aid LIVE」	175
2 社会的養護の充実	175
(1) 社会的養護の現状と課題	175
(2) 家庭的養護の推進	176
(3) 里親委託・里親支援の推進	176
COLUMN10 ：里親委託の推進に関する地方公共団体の取組	177
(4) 年長児の自立支援策の拡充	178
(5) 施設機能の充実	178
(6) 被措置児童等に対する虐待の防止	178
3 子ども・若者の福祉を害する犯罪対策	179
(1) 取締り	179
(2) 児童買春・児童ポルノ問題	179
(3) 「出会い系サイト」や「コミュニティサイト」の問題	181
(4) 子どもの犯罪被害の防止	181
4 犯罪被害に遭った子ども・若者とその家族等への対応	182
5 いじめ被害、自殺対策	182
(1) いじめ被害対策	182
COLUMN11 ：いじめの防止のための子どもによる自主的な取組—生徒会サミット—	188
(2) 自殺対策	190
6 被害防止のための教育	190
(1) 安全教育	190
(2) メディアを活用する能力の向上	191
(3) 労働者の権利	192
(4) 消費者教育	192
(5) 女性に対する暴力	192
第4章 子ども・若者の健やかな成長を社会全体で支えるための環境整備	193
第1節 家庭、学校及び地域の相互の関係の再構築	193
1 保護者等への支援を行う「家庭を開く」取組	193
COLUMN12 ：人と人がつながる家庭教育支援 ～和歌山県湯浅町家庭教育支援チーム「とらいあぐる」～	194

2	外部の力も活用した「開かれた学校」づくり（文部科学省）	195
	(1) 家庭・地域と一体となった学校の活性化	195
	(2) 教育・相談の体制や機能の充実	196
3	放課後の居場所やさまざまな活動の場づくり	197
	(1) 放課後子どもプランの推進	197
	(2) 中高生の放課後の居場所づくり	198
	COLUMN13 ：児童館における中高生支援の取組 ～札幌市平岸児童会館“とよひらっぴーフェスティバル”～	198
	(3) 体験・交流活動等の場づくり	199
	(4) 図書館等の充実	202
4	子ども・若者が犯罪等の被害に遭いにくいまちづくり	202
	(1) 子ども・若者が犯罪等の被害に遭いにくいまちづくり	202
	(2) 安心して外出や外遊びができる環境の整備	203
第2節 多様な主体による取組の推進		206
1	相談体制の充実	206
	(1) 子ども・若者総合相談センター	206
	(2) 相談機関の連携確保	206
2	国民運動等の取組の推進	207
	COLUMN14 ：子ども・若者の育成支援に取り組む民間団体	207
第3節 関係機関の機能強化，地域における多様な担い手の育成		211
1	専門職の養成・確保	211
	(1) 医療・保健関係専門職	211
	(2) 児童福祉に関する専門職	211
	(3) 思春期の心理関係専門職	211
	(4) 少年補導や非行少年の処遇に関する専門職	211
2	地域における多様な担い手の育成	211
	(1) 青少年リーダー等の育成	211
	(2) 民間協力者の確保	212
	COLUMN15 ：子どもの人権を守る人権擁護委員の活動	213
第4節 子育て支援等の充実		215
1	子どもと子育てを応援する社会の実現に向けた取組	215
	(1) 少子化対策の総合的な推進	215
	(2) 保育サービスの充実	216
	(3) 地域における子育て支援	216
	(4) 幼稚園における子育て支援	216
	(5) 認定こども園制度の普及促進	216
	(6) 子育て世帯の住生活の安定確保と向上促進	217
第5節 子ども・若者を取り巻く有害環境等への対応		217
1	青少年インターネット環境整備法の的確な施行等	217
	(1) 青少年インターネット環境整備法	217
	(2) 実態の把握	217
	(3) フィルタリングの普及啓発	218

(4) 悪質な違法行為の取締りなど	218
(5) 子どもや保護者に対する啓発	219
COLUMN16 ：高校生によるネットやケータイの問題に関する熟議 「高校生ICT Conference 2013」	221
(6) 関係業界の自主的な取組の促進	222
2 携帯電話等をめぐる問題への取組	224
3 性風俗関連特殊営業の取締り等	225
COLUMN17 ：子どもを取り巻く有害環境の浄化対策	225
4 酒類、たばこの未成年者に対する販売等の禁止	226
(1) 取締り・処分等	226
(2) 飲酒防止	226
(3) 喫煙防止	227
第6節 大人社会の在り方の見直し	227
1 雇用・労働の在り方の見直し	227
(1) 「仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）憲章」に基づく取組の推進	227
(2) 仕事と子育ての両立支援	227
2 虐待を行った保護者に対する対応等	228
3 少年院在院者の保護者等に対する指導	228
4 家族や地域の大切さ等についての理解促進	228
第5章 今後の施策の推進体制等	230
第1節 子ども・若者に関する実態等の把握、知見の集積と共有	230
1 調査研究	230
2 調査データ等の共有・活用のための環境整備	232
第2節 広報啓発等	232
1 広報啓発・情報提供等	232
(1) 広報啓発活動	232
(2) 子どもや若者向けの情報提供	235
第3節 国際的な連携・協力	236
1 国際機関等における取組への協力	236
2 情報の収集・発信	236
第4節 施策の推進等	236
1 関係施策の実施状況の点検・評価	236
2 子ども・若者の意見聴取等	237

コラム

COLUMN 1：被災地の復興・再生に取り組む子ども・若者	115
COLUMN 2：若者の「使い捨て」が疑われる企業などへの取組	132
COLUMN 3：「再チャレンジ懇談会」の開催	133
COLUMN 4：地域における子ども・若者支援のネットワーク	137
COLUMN 5：関係機関などの連携による非行少年の立ち直り支援	146
COLUMN 6：少年鑑別所による地域支援	157
COLUMN 7：更生保護における社会貢献活動	160
COLUMN 8：犯罪や非行に陥った若者を積極的に雇用し、その更生を支援する「協力雇用主」	164
COLUMN 9：児童虐待防止キャンペーンライブ「Child Aid LIVE」	175
COLUMN10：里親委託の推進に関する地方公共団体の取組	177
COLUMN11：いじめの防止のための子どもによる自主的な取組—生徒会サミット—	188
COLUMN12：人と人がつながる家庭教育支援 ～和歌山県湯浅町家庭教育支援チーム「とらいあんぐる」～	194
COLUMN13：児童館における中高生支援の取組 ～札幌市平岸児童会館“とよひらっぴーフェスティバル”～	198
COLUMN14：子ども・若者の育成支援に取り組む民間団体	207
COLUMN15：子どもの人権を守る人権擁護委員の活動	213
COLUMN16：高校生によるネットやケータイの問題に関する熟議「高校生ICT Conference 2013」	221
COLUMN17：子どもを取り巻く有害環境の浄化対策	225

参考資料

1 子ども・若者育成支援推進法	240
2 子ども・若者ビジョン	246
3 児童の権利に関する条約（概要）	262
4 子ども・若者育成支援施策関係予算の概要	266
5 地方公共団体の青少年育成行政の概要	268
①体制	268
②青少年育成関係条例	274
③青少年の保護育成に関する条例規制事項一覧	280
6 主な青少年相談機関の概要	282
7 青少年関係指導者一覧	284
8 各種法令による子ども・若者の年齢区分	286
9 学校に関する用語説明	287
10 各種指標	288

図表目次

第1部 子ども・若者の状況

第1-1-1図	30歳未満人口	2
第1-1-2表	年齢別・男女別30歳未満人口（平成25年10月1日現在）	2
第1-1-3図	18歳未満の未婚の子どものいる世帯数	3
第1-1-4図	出生数	3
第1-1-5図	死亡数	4
第1-1-6図	自殺者の状況	4
第1-2-1図	出生時の体重	5
第1-2-2図	幼児の身長・体重（平均値）	5
第1-2-3図	小学生・中学生・高校生の身長・体重（平均値）	5
第1-2-4図	肥満傾向児・痩身傾向児の出現率	6
第1-2-5図	乳幼児の運動機能・言語機能	6
第1-2-6図	6～19歳の運動能力	7
第1-2-7図	15歳以上の歩数	8
第1-2-8図	過去1年間にスポーツを行った人	8
第1-2-9図	1週間の総運動時間（小学校5年生，中学校2年生）（平成25年度）	8
第1-2-10図	20代の運動状況	9
第1-2-11図	受療率・推計患者数（疾病別構成割合）	9
第1-2-12図	主な疾病・異常の状況	10
第1-2-13図	性感染症報告数	11
第1-2-14図	HIV感染者・エイズ患者の新規報告数（30歳未満）	11
第1-2-15図	朝食の欠食率	11
第1-2-16図	家族そろって食事をとる日数（18歳未満の子どものいる世帯 平成21年）	12
第1-3-1図	幼稚園の在園者数と保育所の利用児童数	13
第1-3-2図	就学前教育・保育の構成割合（平成21年）	13
第1-3-3図	待機児童数	13
第1-3-4図	学校系統図	14
第1-3-5図	教育種別在学者数	14
第1-3-6表	学校数・在学者数（平成25年5月1日現在）	14
第1-3-7図	進学率	15
第1-3-8表	特別支援教育を受けている者	16
第1-3-9図	通常の学級に在籍する発達障害の可能性のある特別な教育的支援を必要とする 小学生・中学生	17
第1-3-10図	OECD生徒の学習到達度調査（PISA）	18
第1-3-11表	国際数学・理科教育動向調査（TIMSS）	18
第1-3-12図	小学生・中学生の学習状況	19
第1-3-13図	小学生・中学生の学習に対する意識	20
第1-3-14図	理数科目への意識（国際比較）	20
第1-3-15図	いじめの発生実態	21

第1-3-16図	いじめの認知（発生）件数	22
第1-3-17図	いじめに起因する事件の検挙・補導	22
第1-3-18図	学校におけるいじめに関する人権相談・人権侵犯事件	23
第1-3-19図	いじめの態様（平成24年度）	23
第1-3-20図	いじめられた者の相談相手（平成24年度）	23
第1-3-21図	いじめを見たときの対応（平成21年）	23
第1-3-22図	いじめの発見のきっかけ（平成24年度）	24
第1-3-23図	不登校の状況	24
第1-3-24表	不登校の子どもが在籍する学校（平成24年度）	24
第1-3-25図	不登校になったきっかけと考えられる状況（平成24年度）	25
第1-3-26図	高校における中途退学者	25
第1-3-27図	高校中退者の事由別構成比	26
第1-3-28図	学校内における暴力行為の発生件数	26
第1-3-29図	校内暴力事件の検挙・補導人員	27
第1-3-30図	子どもがしたことがある自然体験・社会体験（平成24年度）	27
第1-3-31図	学校以外の団体などが行う自然体験活動への参加率	28
第1-3-32図	過去1年間にキャンプを行った人	28
第1-3-33図	学校における体験活動の実施時間数	28
第1-3-34図	国公立の青少年教育施設数	29
第1-3-35図	青少年団体に所属している子どもの割合（平成24年度）	29
第1-3-36図	子どもの頃の体験と大人になってからの意欲・関心等との関係	29
第1-3-37図	自然体験と理科の正答率（平成24年度）	29
第1-3-38図	相対的貧困率	30
第1-3-39図	相対的貧困率の国際比較（2010年）	30
第1-3-40図	小学生・中学生に対する就学援助の状況	31
第1-4-1図	労働力人口と労働力率	32
第1-4-2図	完全失業率	33
第1-4-3図	産業別就業者数（15～29歳）（平成25年）	33
第1-4-4図	非正規雇用者比率	34
第1-4-5図	就職率	34
第1-4-6図	高校卒業者（平成25年3月）の状況	35
第1-4-7図	大学卒業者（平成25年3月）の状況	36
第1-4-8図	職業紹介状況	36
第1-4-9図	離職率	37
第1-4-10図	新規学卒就職者の在職期間別離職率	37
第1-4-11図	雇用形態別平均賃金（名目値）	38
第1-4-12図	新規学卒者の初任給（名目値）	38
第1-4-13図	若年無業者数	39
第1-4-14図	若年無業者が求職活動をしない理由、就業を希望しない理由（平成24年）	40
第1-4-15図	フリーター（パート・アルバイトとその希望者）の数	41
第1-4-16表	ひきこもり群の定義と推計数	41
第1-4-17図	ひきこもりになったきっかけ	41

第1-4-18図	中学校における職場体験の実施状況	42
第1-4-19図	高校におけるインターンシップの実施状況	43
第1-4-20図	大学におけるインターンシップの実施状況	43
第1-4-21図	大学における必修科目としてのキャリア科目の開設状況（平成22年度）	44
第1-4-22図	日本人の海外留学状況	44
第1-4-23図	帰国子女	45
第1-4-24図	外国人留学生	45
第1-4-25図	日本語指導が必要な外国人の子ども	46
第1-5-1図	不慮の事故による死亡数（30歳未満）	47
第1-5-2図	交通事故死傷者	48
第1-5-3表	学校管理下での災害（負傷・疾病）の発生件数・発生率（平成24年度）	48
第1-5-4図	労働災害による死傷者数（30歳未満）	48
第1-5-5図	20歳未満の者が主たる被害者となる刑法犯の認知件数	49
第1-5-6図	福祉犯の被害にあった20歳未満の者	50
第1-5-7図	出会い系サイト・コミュニティサイトの利用による被害に遭った18歳未満の者	50
第1-5-8図	児童相談所における児童虐待に関する相談対応件数	51
第1-5-9図	警察が検挙した児童虐待事件	52
第1-5-10図	児童養護施設等への入所者数	53
第1-5-11図	養護施設児等の状況	54
第1-5-12図	児童養護施設等への入所理由	55
第1-5-13図	刑法犯少年等の検挙・補導人員	56
第1-5-14図	刑法犯少年等の検挙・補導人員（年齢別構成割合）	57
第1-5-15図	刑法犯少年等の検挙・補導人員（罪種別構成割合）	57
第1-5-16図	初発型非行	57
第1-5-17図	刑法犯少年の非行時間帯と原因・動機（平成24年）	58
第1-5-18図	薬物乱用で検挙された30歳未満の者	58
第1-5-19図	暴走族	59
第1-5-20図	不良行為による補導人員	59
第1-5-21図	家庭内暴力	60
第1-5-22図	家出の発見・保護数	61
第1-6-1表	起床時刻と就寝時刻	62
第1-6-2図	1次活動, 2次活動, 3次活動時間	63
第1-6-3図	睡眠と食事の時間	63
第1-6-4図	仕事と学業の時間	63
第1-6-5図	休養や自己啓発の時間	64
第1-6-6図	父母と子どもたちとの会話時間（1週間当たり）（平成21年）	64
第1-6-7図	父母の帰宅時間（平成21年）	65
第1-6-8図	父母と子どもたちがよく一緒にすること	65
第1-6-9図	自由時間における主な活動の行動者率	66
第1-6-10図	終業後のクラブ活動や塾の状況	67
第1-6-11図	一緒によく遊ぶ友達の人数	67
第1-6-12図	普段の遊び場	68

第1-6-13図	携帯電話（PHS・スマートフォンを含む）の利用状況	69
第1-6-14図	パソコンの利用状況	70
第1-6-15図	携帯電話におけるインターネット上のトラブルなどの経験（平成25年度）	71
第1-6-16図	インターネットの危険性に関する学習の経験（平成25年度）	72
第1-6-17図	携帯電話販売業者によるフィルタリングに関する説明状況	72
第1-6-18図	交際している異性がない未婚者の割合	73
第1-6-19図	幸せ感（幸せだと思ふ者の割合）	73
第1-6-20図	不安や悩み	73
第1-6-21図	大切だと思うこと（平成21年）	74
第1-6-22図	結婚の意思のある者の割合	74
第1-6-23図	ライフコースの考え方	75

特集 今を生きる若者の意識～国際比較から見えてくるもの～

図表1	我が国と諸外国の若者の意識に関する調査（平成25年度）の概要	78
図表2	自分自身に満足している	79
図表3	自分には長所がある	79
図表4	自分について誇りを持っているもの	80
図表5	うまくいかかわからないことにも意欲的に取り組む	80
図表6	つまらない、やる気が出ないと感じたこと	80
図表7	悲しいと感じた	81
図表8	ゆううつだと感じた	81
図表9	社会規範	82
図表10	社会の問題に関与したい	82
図表11	社会現象が変えられるかもしれない	82
図表12	将来への希望	83
図表13	40歳になったときのイメージ（幸せになっている）	83
図表14	40歳になったときのイメージ	84
図表15	親から愛されている・大切にされている	84
図表16	充実感（家族といるとき）	84
図表17	家庭生活の満足度	84
図表18	友人関係の満足度	85
図表19	友人関係の安心感	85
図表20	自国人であることに誇りを持っている	86
図表21	自国で誇れるもの	86
図表22	自国のために役立つと思うようなことをしたい	86
図表23	学校生活の満足度	87
図表24	学校に通う意義	87
図表25	職場の満足度	87
図表26	働くことに関する現在・将来の不安	88
図表27	早く結婚して自分の家族を持ちたい	88
図表28	40歳になったときのイメージ（結婚している）	89
図表29	40歳になったときのイメージ（子どもを育てている）	89

図表30	将来への希望と自己肯定感などとの関係	90
図表31	自己肯定感と家族関係・学校生活・職場生活との関係	90
図表32	結婚・育児に対する意識と親子関係・働くことへの不安との関係	91
図表33	自国に役立ちたいという意識と社会参加意識との関係	92

第2部 子ども・若者育成支援施策の実施状況

第2-1-1図	「子ども・若者育成支援推進法」の概要	95
第2-1-2図	子ども・若者育成支援に関する法令・計画の動向	96
第2-2-1図	「私たちの道徳」	97
第2-2-2図	早寝早起き朝ごはんに関する小学校低学年とその保護者向けリーフレット	98
第2-2-3図	教育ファーム	99
第2-2-4図	「体育の日」中央記念行事 スポーツ祭り2013	100
第2-2-5図	子ども読書の日	101
第2-2-6図	「～とびだせ！キッズ！～みんなで体験活動ワールド」	102
第2-2-7図	「体験の風をおこそう」運動	102
第2-2-8図	「遊々の森」の活用事例	103
第2-2-9図	文化芸術体験事業	104
第2-2-10図	新学習指導要領の理念	106
第2-2-11図	新学習指導要領の概要	106
第2-2-12図	新学習指導要領実施スケジュール	107
第2-2-13図	大学教育再生加速プログラム	109
第2-2-14図	高等学校等就学支援金	110
第2-2-15図	基礎から学べる金融ガイド	113
第2-2-16図	消費者教育ポータルサイト	113
第2-2-17図	「ユース・ラウンド・テーブル」の試行	114
第2-2-18図	青年国際交流事業	119
第2-2-19図	第16回日本ジャンボリー広島平和プログラムで平和について学ぶ参加者	120
第2-2-20図	「日中韓子ども童話交流事業」で作成した絵本を掲げる子ども	120
第2-2-21図	「健やか親子21」最終評価	122
第2-2-22図	スクールカウンセラー配置箇所数の推移	122
第2-2-23図	キャリア教育推進連携シンポジウム	124
第2-2-24図	キャリア教育推進連携表彰（平成25年度最優秀賞と優秀賞）	124
第2-2-25図	子どもと社会の架け橋となるポータルサイト	125
第2-2-26図	社会人基礎力	125
第2-2-27図	ポジティブ・アクション応援サイト	126
第2-2-28図	公的職業訓練の概要	127
第2-2-29図	ジョブ・カード	128
第2-2-30図	新卒応援ハローワークとジョブサポーターの支援による就職決定数	130
第2-2-31図	就職・採用活動開始時期変更後のスケジュール	131
第2-3-1図	地域若者サポートステーションとネットワークによる支援の流れ	140
第2-3-2図	地域若者サポートステーション事業	140
第2-3-3図	ひきこもり地域支援センターとひきこもりサポーター	141

第2-3-4図	発達障害情報・支援センター	144
第2-3-5図	非行少年を生まない社会づくりの推進	149
第2-3-6表	警察が受理した少年相談の状況（平成25年）	150
第2-3-7図	少年相談の内容（平成25年）	150
第2-3-8図	少年サポートセンター	151
第2-3-9図	少年事件処理手続概略図	154
第2-3-10図	少年保護事件の新規受理人員（非行別構成比 平成25年）	154
第2-3-11図	少年保護事件の処理状況（終局決定別構成比 平成25年）	155
第2-3-12図	更生保護における被害者のための制度	156
第2-3-13図	沼田町就業支援センター	159
第2-3-14図	非行少年の処遇と社会復帰支援の概要	162
第2-3-15図	更生保護就労支援事業	163
第2-3-16表	学校において生じる可能性がある犯罪行為	166
第2-3-17図	子どもの貧困対策の推進に関する法律	168
第2-3-18図	ひとり親家庭への支援施策の在り方について（中間まとめ）	169
第2-3-19図	児童虐待対策の現状と今後の方向性	171
第2-3-20図	児童相談所全国共通ダイヤル	172
第2-3-21図	赤ちゃんが泣きやまない～泣きへの理解と対処のために～（広報啓発DVD）	172
第2-3-22図	要保護児童対策地域協議会（子どもを守る地域ネットワーク）	173
第2-3-23図	要保護児童対策地域協議会（子どもを守る地域ネットワーク）や 虐待防止ネットワークの設置状況	174
第2-3-24図	里親制度	176
第2-3-25図	福祉犯の検挙人員（法令別 平成25年）	179
第2-3-26表	福祉犯の検挙人員と暴力団の関与（平成25年）	179
第2-3-27図	第二次児童ポルノ排除総合対策の概要	180
第2-3-28図	児童ポルノ排除対策に関する協議会・シンポジウム	180
第2-3-29図	警察による被害少年への支援活動	182
第2-3-30図	いじめ防止対策推進法	183
第2-3-31図	国のいじめ防止基本方針	184
第2-3-32図	いじめ対策等総合推進事業	186
第2-3-33図	子どもの人権SOS-eメール、子どもの人権SOSミニレター	187
第2-3-34図	子どもの人権110番の相談件数	187
第2-3-35図	いじめに関し人権侵犯事件として救済措置を講じた具体例	188
第2-3-36図	こどもぼうさいe-ランド	191
第2-3-37図	情報モラル教育実践ガイダンス	192
第2-4-1図	家庭教育支援チーム	193
第2-4-2図	「学校支援地域本部」の設置状況	195
第2-4-3図	コミュニティ・スクール	196
第2-4-4図	「放課後子どもプラン」の実施状況	198
第2-4-5図	国立青少年教育施設	200
第2-4-6図	子どもの水辺サポートセンター	201
第2-4-7図	レクリエーションの森（自然観察教育林）	201

第2-4-8図	子ども110番の家	202
第2-4-9図	ベビーカー利用への理解・配慮	204
第2-4-10図	歩行空間のバリアフリー化	204
第2-4-11図	子どもの不慮の事故防止シンボルキャラクター	205
第2-4-12図	交通事故死者数に占める歩行者と自転車利用者の割合の各国の比較 (30日以内死者)	206
第2-4-13図	歩行中の自宅からの距離別死者数(平成25年)	206
第2-4-14図	青少年相談機関連絡会議	207
第2-4-15図	子ども・若者育成支援のための地域連携推進事業	212
第2-4-16図	児童委員	214
第2-4-17図	少年警察ボランティアによる立ち直り支援活動(農業体験)	215
第2-4-18図	青少年インターネット環境整備法の概要	217
第2-4-19図	インターネット・ホットラインセンター	219
第2-4-20図	インターネット利用に関する保護者向け啓発パンフレット	219
第2-4-21図	青少年のインターネット利用環境整備づくりフォーラム	220
第2-4-22表	関係業界などによる有害情報対策や青少年保護の自主的取組	222
第2-4-23図	「ちょっと待って!ケータイ&スマホ」	224
第2-4-24図	「家族の日」「家族の週間」ロゴマーク	229
第2-5-1表	青少年についての主な意識調査等一覧	230
第2-5-2図	子ども・若者育成支援強調月間	232
第2-5-3図	子どもと家族・若者応援団表彰、社会貢献青少年表彰	233
第2-5-4図	青少年の非行・被害防止全国強調月間	233
第2-5-5図	児童虐待防止月間	234
第2-5-6図	社会を明るくする運動	235
第2-5-7図	子ども・若者育成支援推進点検・評価会議	237